

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
179	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門
題名（原題／訳）	
Developmental patterns of African American and Caucasian adolescents' alcohol use. アフリカ系アメリカ人と白人青年におけるアルコール使用の発達パターン	
執筆者	
Flory K, Brown TL, Lynam DR, Miller JD, Leukefeld C, Clayton RR.	
掲載誌（番号又は発行年月日）	
Cultur Divers Ethnic Minor Psychol. 2006 Oct;12(4):740-6.	
キーワード	
青年期の薬物使用、アルコール使用、人種間差、発達の軌跡、青年期の発達、アルコール摂取パターン	
要旨	
本研究は白人およびアフリカ系アメリカ人の青年期におけるアルコール摂取の発達の軌跡を検討したものである。対象者は1,358人の青年である（白人77.6%）。結果から白人とアフリカ系アメリカ人でアルコール使用のパターンに違いがあるだけでなく、かなり群内に差が示唆された。群内の間の発達アプローチの使用は、薬物使用の大きなリスクにある青年グループを特定する前途有望な方法であることが示唆された。	